

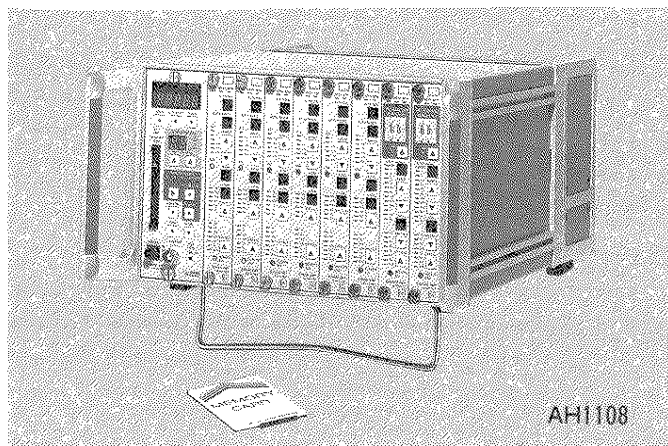
リモートコントロールアンプ AH1100シリーズ

REMOTE CONTROL AMPLIFIERS



AH1108/1116

フィールドおよびシステム計測タイプ



AH1108

リモートコントロールアンプAH1100シリーズは、コンピュータによる計測の自動化・無人化に必要なコンポーネントとして、確かな基本仕様に加え誰が使用しても同じデータが得られる信頼性、計測の容易さを実現するオートレンジ、セルフチェック機能の搭載などでシステム計測、フィールド計測に最適な多用途シグナルコンディショナです。

AH1108は収納ケースに8プラグイン、AH1116は16プラグインのユニットが収納可能です。プラグインユニットはACストレインアンプ、チャージアンプ、DCアンプ、F/Vコンバータ、フィルタアンプ、熱電対アンプ、DCストレインアンプ、DC V/A発生ユニットが選択できます。

コントロールユニットは全チャンネルオートバランス、±CALセルフチェック、オートレンジ機能の操作ができます。各プラグインユニットの設定条件は、内部メモリとメモリカードの利用により、各々4通りの設定がワンタッチで可能です。

電源ユニットはAC100V、DC12Vの2電源動作です。

外部インターフェイスはGP-IB、RS-232Cが標準装備されており、システム化が容易です。

特長

- センサに直接接続できるようにシリーズ化されたプラグインユニットが、計測のニーズに応えます。
- プラグインユニットはアナログデュアル出力です。(2CH/ユニットは除く)
- プラグインユニットは入出力アイソレーション回路の採用で、測定場所を選びません。
- オートレンジ回路の搭載により、適正感度の設定が容易です。
- セルフチェック回路の搭載により、アンプ回路の異常チェックが容易です。
- メモリカードの採用により、使用者毎に異なる条件で再設定が容易です。
- GP-IB、RS-232Cインターフェイス標準装備により、システム構築が容易です。
- AC電源、DC電源の2電源により、システム計測や車載計測にも使用できます。
- 小型軽量です。

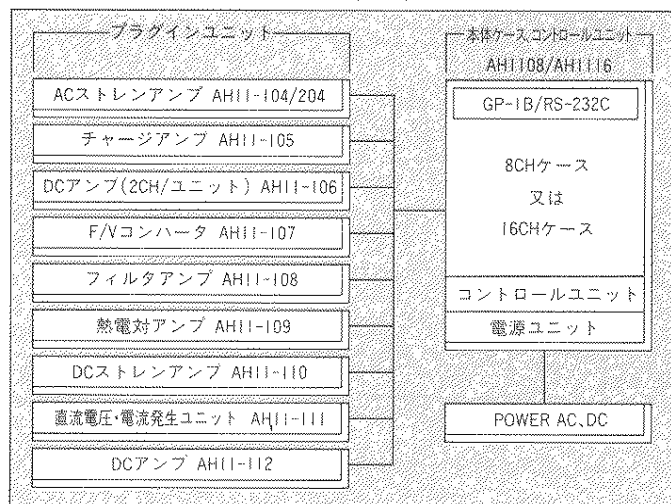
システム化が容易です。

標準仕様(本体ケース、コントロールユニット)

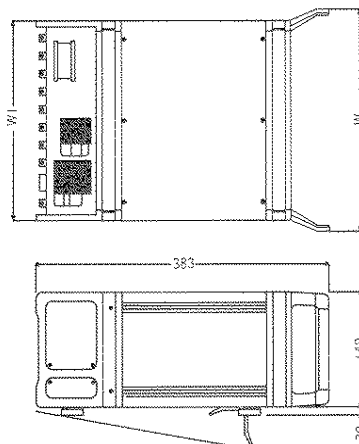
実装チャンネル数	8CH(AH1108) 16CH(AH1116)
表示部	表示桁数……… 4桁LED 変換回数……… 約3回/秒 単位自動表示……… (V、ACV、℃)
メモリカード部	シグナルコンディショナの設定値の記憶、再設定(4通り)
モニタ出力部	モニタチャンネルセレクトスイッチにより選択されたチャンネルのアナログ出力が取り出せる。 同時に、表示部に出力される。
外部インターフェイス	GP-IB、RS-232C 標準装備(同時使用不可) 外部インターフェイスを利用して、ユニットの各設定、メータースの読み出し可能(指定CH、グループ、全CH)
同期用出力	プリ・電源 電圧: 2Vrms 周波数: 25kHz 又は 5kHz リモート機能/全チャンネル・オートバランス ±CAL、オートレンジ、セルフチェック
耐振性	3G (29.4m/s ²)
耐電圧	AC1kV1分間: コンディショナ入力端子へケース間
使用温度湿度範囲	-10~40℃、20~85%RH以内
電源	AC100V ±10%(AC120、220、240V切り換え可) AH1108約80VA、AH1116約170VA DC10 5V~15V…AH1108約4A、AH1116約8A (12V時)
質量	AH1108: 約9kg(8CH収納時) AH1116: 約15.0kg(16CH収納時)

※1G=9.8m/s²

＜AH1100シリーズ＞



外形寸法図



	W	W1
AH1108(8CH)	285	255
AH1116(16CH)	465	436

本図はAH1108を表わします
AH1116については実装CH数
及び背面パネルが異なります。